

(4) 幼小中連携事業の概要

連携事業		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
内 容 (1)カリキュラム の連携 (2)幼児・児童・ 生徒の交流 (3)教員（人事） の交流 (4)保護者・地域 の交流	合 同 研 修	地区別小中連携研修会 （平成 17 年～（年 2 回）：小中学校全校の教員による合同研修会） (1) 不登校などの学校不適応や問題行動への対応と児童・生徒理解の促進 (2) 学校行事やクラブ活動等の交流の促進による知識・技能の向上、心の教育の充実 (3) 学力向上に向けた指導計画・教材開発・指導方法の研究			
	小 中 一 貫 学 習	教科等 教育課程専門会議に教科等専門部会を設置して、全教科等の指導計画、教材開発、指導法の工夫改善を行う。 〈研究冊子〉	小学校教育会、中学校教育研究会による学力向上策の研究 〈研究冊子〉	教科等専門部会（14 部会）における学習指導要領の研究 〈編集方針の報告書〉	全教科等の小中一貫授業デザイン（指導計画）の作成 〈研究冊子〉
		環境学習 温暖化等の地球規模の環境問題を考えるとともに、身の回りの環境にやさしい実践ができる区民の育成 〈報告書〉	小 3～中 3 の一貫したカリキュラムの研究と作成 〈報告書〉	作成したカリキュラムに基づく小学校版の『テキスト』の作成 〈副読本〉	作成したカリキュラムに基づく中学校版の『テキスト』の作成 〈副読本〉
		キャリア教育 生き方を考え、社会人・職業人として自立していく区民の育成 〈副読本〉	小 5～中 3 の一貫したカリキュラムの研究と作成 『私たちの進路』（副読本）の作成 〈副読本〉	職場見学・職場体験の充実を盛り込んだ『副読本』の改訂 教員向けリーフレットの作成 〈副読本〉	生き方を考える学習の充実を盛り込んだ『副読本』の改訂 小中一貫カリキュラムの作成 〈副読本〉
↓ 学力向上 健全育成 課題解決	モ デ ル 校 事 業	学区域方式（板橋地区） 学区域内にある幼・小・中が、地域の特色を生かした連携のあり方を研究し実践する。 〈板橋一中、板橋二小、板橋六小、板橋七小〉 〈報告書〉	板橋地区の中学校の学区域内の小・中が特色ある連携・交流を実施 〈報告書〉	○ 各地区の特色ある連携の推進 ○ 「環境カリキュラム」の検証 ○ 『私たちの進路』の検証 ○ 不登校プロジェクトのプランの実施 ○ 学力向上策の実施 ○ 人事交流 ほか 〈報告書〉 〈研究発表会〉	
		隣接方式（高島平地区） 隣接する幼・小・中が、地域の特色を生かした連携のあり方を研究し実践する。〈高島二中、高島二小、高島幼稚園〉 〈報告書〉	高島平地区の幼・小・中が特色ある連携・交流を実施 〈報告書〉		
		一貫方式（赤塚地区） 校地を同一にする幼・小・中が、地域の特色を生かした連携のあり方を研究し実践する。〈赤塚二中、成増丘小〉 〈報告書〉	赤塚（成増）地区の小・中が特色ある連携・交流を実施 〈報告書〉		
	備 考	適応（不登校）プロジェクトの提言をモデル校で随時実施	20 年 3 月新『学習指導要領』告示	新『学習指導要領』趣旨徹底	新『学習指導要領』移行開始

板橋の子どもの豊かな学びと育ちのために

～ 義務教育は区立学校で ～